



両毛システムズに対する 公開買付け開始について

2026年5月14日(木)

- 当社及び中部電力は、両毛システムズ株式を対象とした公開買付けを実施
- 非公開化後の両毛システムズの議決権比率は、当社80%・中部電力20%

項目	概要
対象会社	株式会社両毛システムズ
公開買付者	当社及び中部電力株式会社
公開買付期間	2026年5月15日(金)～7月8日(水)(39営業日)
公開買付価格	5,200円/株
買付予定株数	1,703,447株(下限:537,260株、上限:無し)
買付金額の総額	約89億円(うち、当社約52億円)

- ・ 本公開買付けは自己資金により実施
- ・ 買付予定株数の下限に達したものの全株式を取得できなかった場合、スクイズアウト手続きを実施し、当社80%・中部電力20%の議決権比率とする予定
- ・ 買付金額の総額は、買付予定株数1,703,447株に公開買付価格5,200円を乗じた金額

- MITSUBA VISION 2030の達成に向け、FY27を最終年度とする中期経営計画を策定し、「成長」と「収益・リスクのバランス」を両立させるべく、成長ポートフォリオへのリソースシフトを推進中



- 当社グループは本件を通じて、輸送用機器関連事業の安定的な成長を実現するとともに、情報サービス事業の拡大により、**事業ポートフォリオのリスクバランスを最適化し、中長期的な企業価値向上を目指す**



注：(1) Software Defined Vehicleの略称であり、ソフトウェア定義型自動車のこと

当社×両毛システムズにて期待するシナジー効果

- 両毛システムズとの連携強化により、急拡大するSDV化や電動化に対応可能な制御モータ(ソフトウェアを搭載する高付加価値モータ)の拡大を目指す

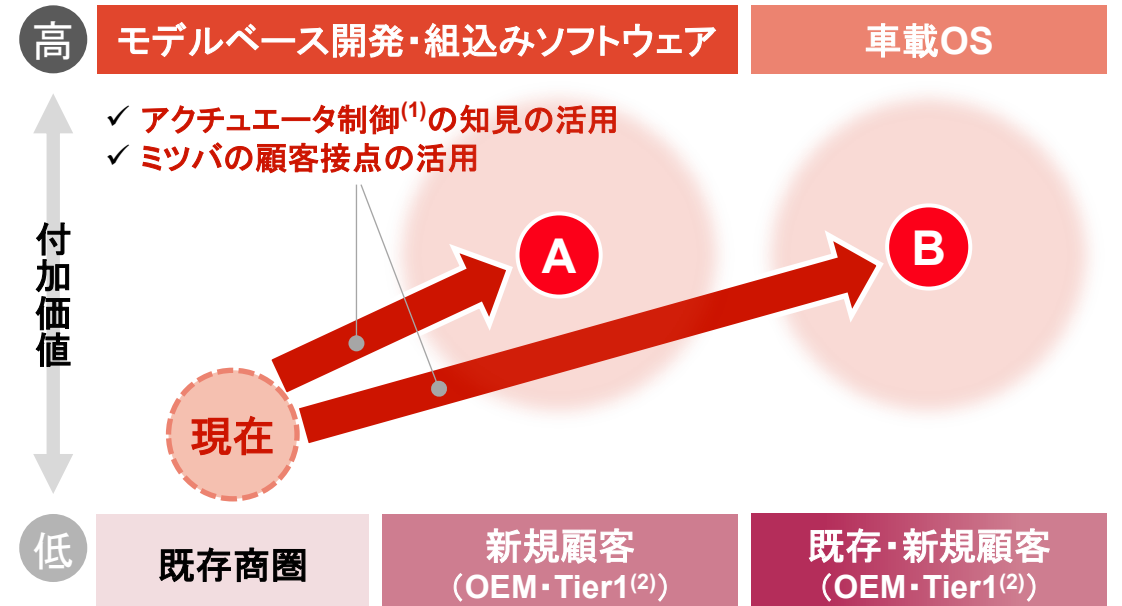
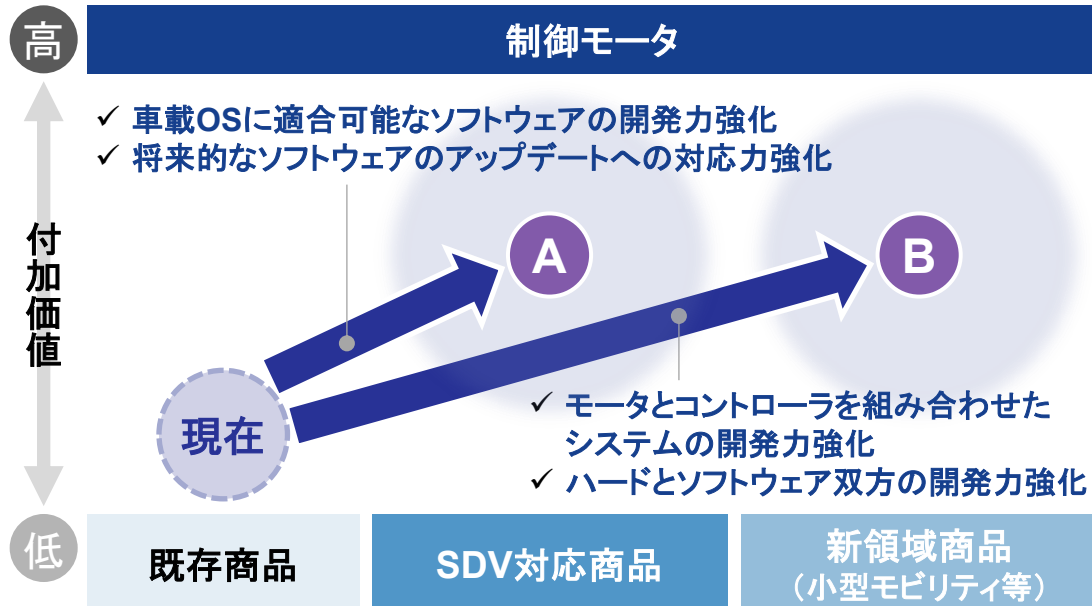
MITSUBA

- A SDV化に対応した制御モータの商品拡大と今後のソフトウェアの継続的なアップデート対応による制御モータの付加価値の維持・向上
- B 小型モビリティ等の新領域に対応した制御モータの商品拡大

両毛システムズ

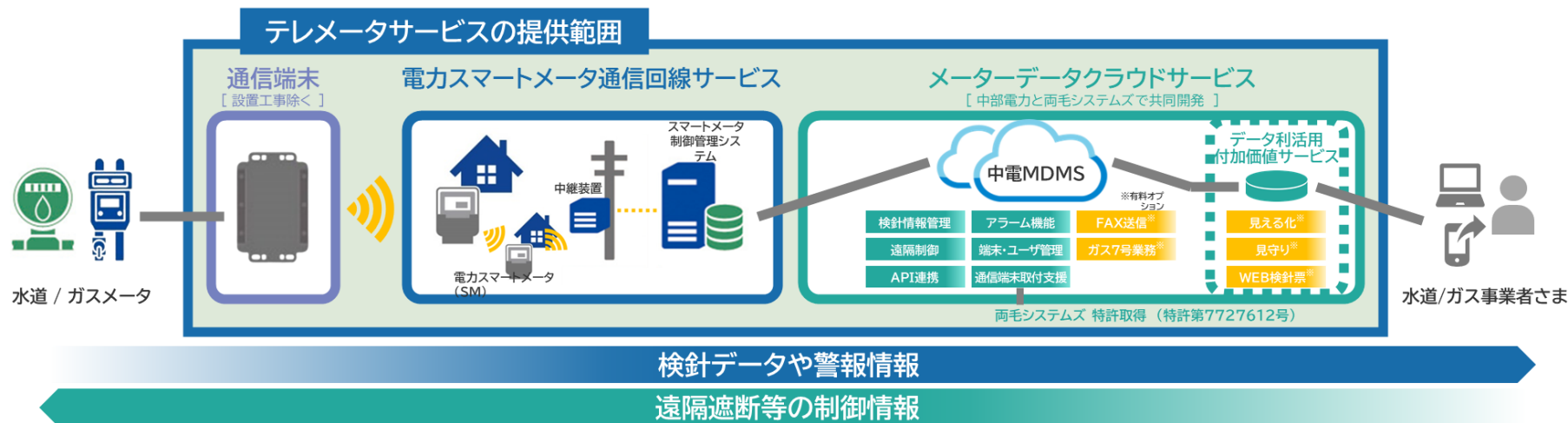
- A モデルベース開発(MBD)及び組込みソフトウェア委託開発の新規顧客拡大
- B 車載OSの開発支援及びプロセス・コンサルティングの提供

開発リソース連携・顧客の相乗効果



注: (1) モータの動力を利用した実際の機械的動作を行う装置であるアクチュエータを制御すること (2) OEMに直接、部品やシステムを納入する企業(ここでは、サプライヤーを指す)

- 中部電力は、電気の自動検針のために構築した電カスマートメータ通信を活用したテレメータサービス(共同検針)の提供を2021年より開始し、現時点で契約数は40万口を超えております
- サービスの特長としては、通信のつながり易さや経済性、両毛システムズと共同で開発したデータを扱う『検針・監視・制御クラウドサービス(中電MDMS)』の豊富な機能や使いやすさ等があります
- また、より高い利便性や事業の効率化等を求めて、データ利活用サービスや水道広域共同BPOの実現に注力しております



電カスマートメータ通信回線の特長

<p>高い通信品質</p> <ul style="list-style-type: none"> ● アンテナとなる電カSMをエリア内に網羅的に設置済(約1千万台) ● 電カSMと近距離通信のため、遮蔽の多い地理環境でもつながりやすい 	<p>高い経済性</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自社電力NWと共用のため、通信事業者による通信方式変更の影響を受けない ● つながりやすいため通信リトライが少ない。万が一発生しても通信端末の電池消費が微小 	<p>高い安定性・安全性</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 国の規定に従った万全の通信セキュリティ対策 ● 万が一のためのバックアップ機能を具備
--	---	---

中電MDMSの特長

<p>使い勝手の良いUI</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 一貫性のあるデザイン ● 直感的でシンプルな画面構成 	<p>充実した機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 充実した標準機能 ● 現地設置作業用の取付支援ツールも具備 ● データ利活用付加価値サービス ● 基幹システムとのスムーズな連携(API、ファイル連携) 	<p>スピード感のあるバージョンアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● アジャイル開発による顧客ニーズに応じたバージョンアップを高頻度実施
---	--	--





~ End of Presentation ~